

平成27年3月期
決算説明資料

YOSHITAKE 

JASDAQ

Listed Company 6488



平成27年3月期 決算概要

平成27年3月期の総括



国内経済は消費増税後の反動により景気は落ち込みを見せ、個人消費を中心に回復の動きはいまだ緩やかなものとなっております。一方で、企業収益は、原油安や輸出の増加により改善基調を継続しました。

今後につきましては、企業の好業績を背景とした賃金の上昇などにより消費の回復が見込まれますが、中国を中心とした新興国経済の減速や、中東などで見られる地政学的要因による原油市場への影響など、景気の先行きについてはいまだ不透明な状況にあります。

当社グループにおきましては、市場や顧客ニーズの変化に対応したより高度な販売活動や製品開発を行うため、開発と販売が一体となった組織体制を構築し、営業活動を強化してまいりました。生産体制におきましても、連結子会社ヨシタケ・ワークス・タイランド株式会社が新工場での稼働を本格化し、生産性は大幅に改善されました。

当社グループは一丸となり、引き続き積極的な提案営業を展開いたしました結果、連結売上高は63億74百万円となり、前期に比べ5.6%の増加となりました。

損益面では、厚生年金基金の解散方針決議による処理を行ったため、営業利益は1億2百万円（前期比5.1%減）となりましたものの、経常利益は5億78百万円（前期比41.9%増）、当期純利益は2億81百万円（前期比23.4%増）となりました。

1. ヨシタケ・ワークス・タイランド株式会社の生産性改善による収益性向上
2. 円安進行による為替差益の増加

平成27年3月期の連結貸借対照表



Born to save energy

(単位: 千円)

	前期	今期	増減額
流動資産	4,977,070	5,811,501	834,431
有形固定資産	3,736,423	3,777,827	41,403
無形固定資産	27,195	28,349	1,153
投資その他資産	2,255,059	2,176,360	△ 78,699
固定資産	6,018,678	5,982,536	△ 36,142
資産合計	10,995,749	11,794,038	798,288
流動負債	1,312,992	1,243,591	△ 69,400
固定負債	767,669	972,501	204,831
負債合計	2,080,661	2,216,092	135,430
純資産合計	8,915,087	9,577,945	662,858
負債純資産合計	10,995,749	11,794,038	798,288

連結貸借対照表主な変動要因



流動資産の増加

売上の増加により現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加

固定負債の増加

厚生年金基金の解散方針決議による処理を行い、退職給付に係る負債が増加

純資産の増加

為替変動による外貨建資産の換算差額の増加

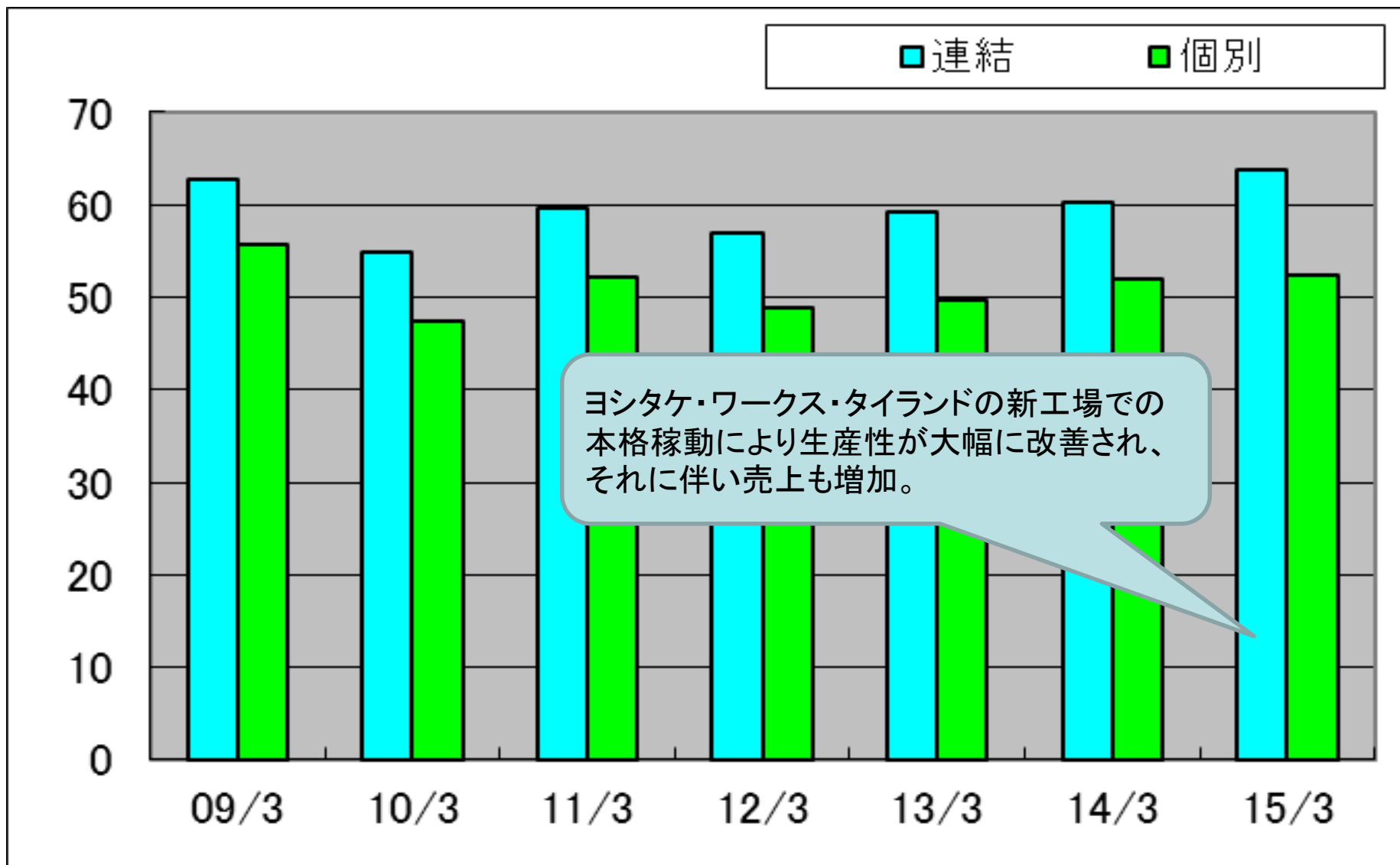
平成27年3月期の連結損益計算書



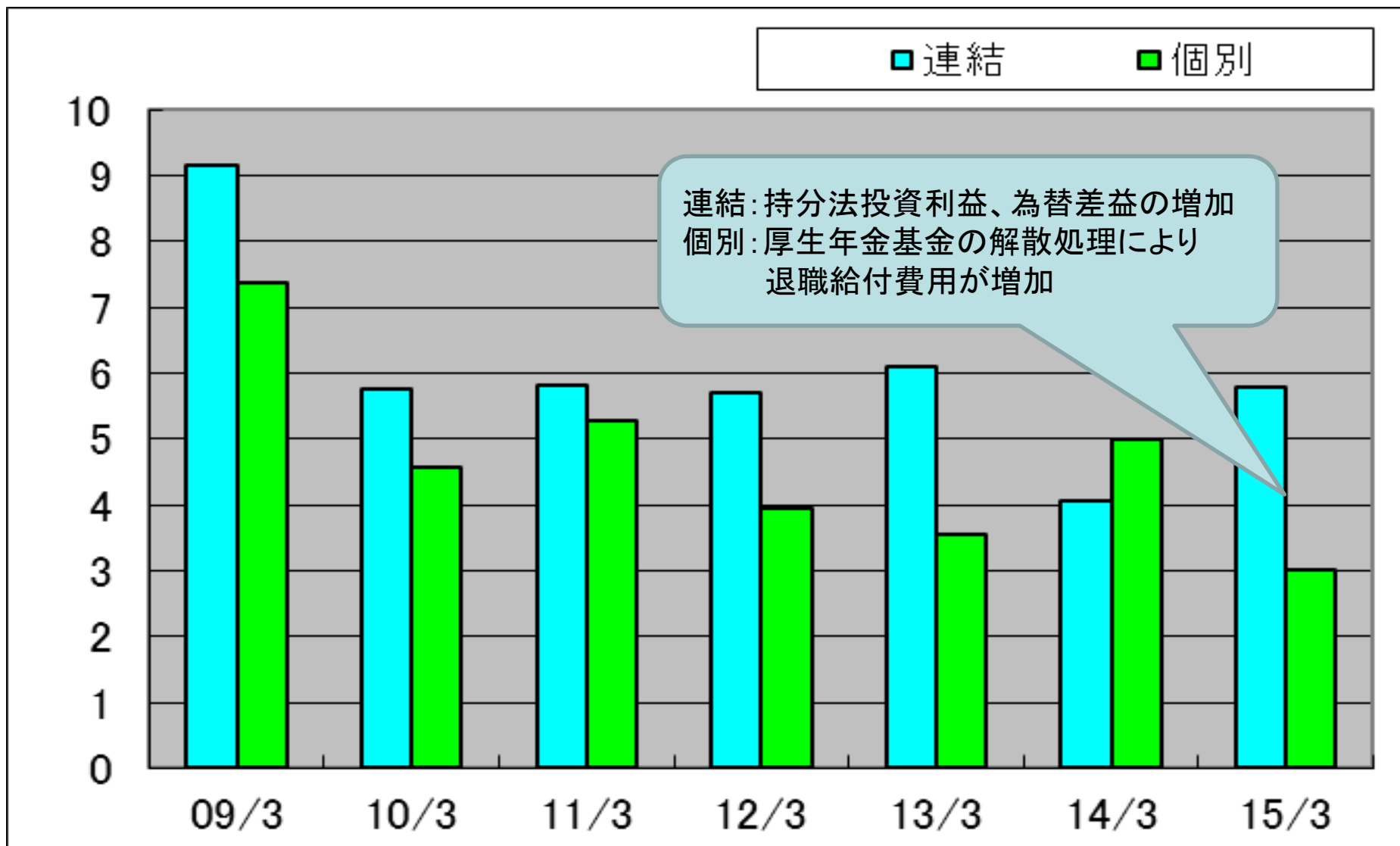
(単位: 千円)

	前期	今期	増減額
売上高	6,035,109	6,374,065	338,955
売上原価	3,831,543	4,107,028	275,485
売上総利益	2,203,566	2,267,036	63,470
販売費及び一般管理費	2,095,652	2,164,625	68,972
営業利益	107,914	102,411	△ 5,502
営業外収益合計	324,541	511,058	186,517
営業外費用合計	24,569	34,583	10,013
経常利益	407,885	578,886	171,000
特別損失合計	—	178,003	178,003
税金等調整前当期純利益	407,885	400,883	△ 7,002
法人税、住民税及び事業税	190,520	151,757	△ 38,762
法人税等調整額	△ 11,104	△ 25,455	△ 14,350
少数株主損益調整前当期純利益	228,469	274,580	46,111
少数株主利益	—	△ 7,247	△ 7,247
当期純利益	228,469	281,827	53,358

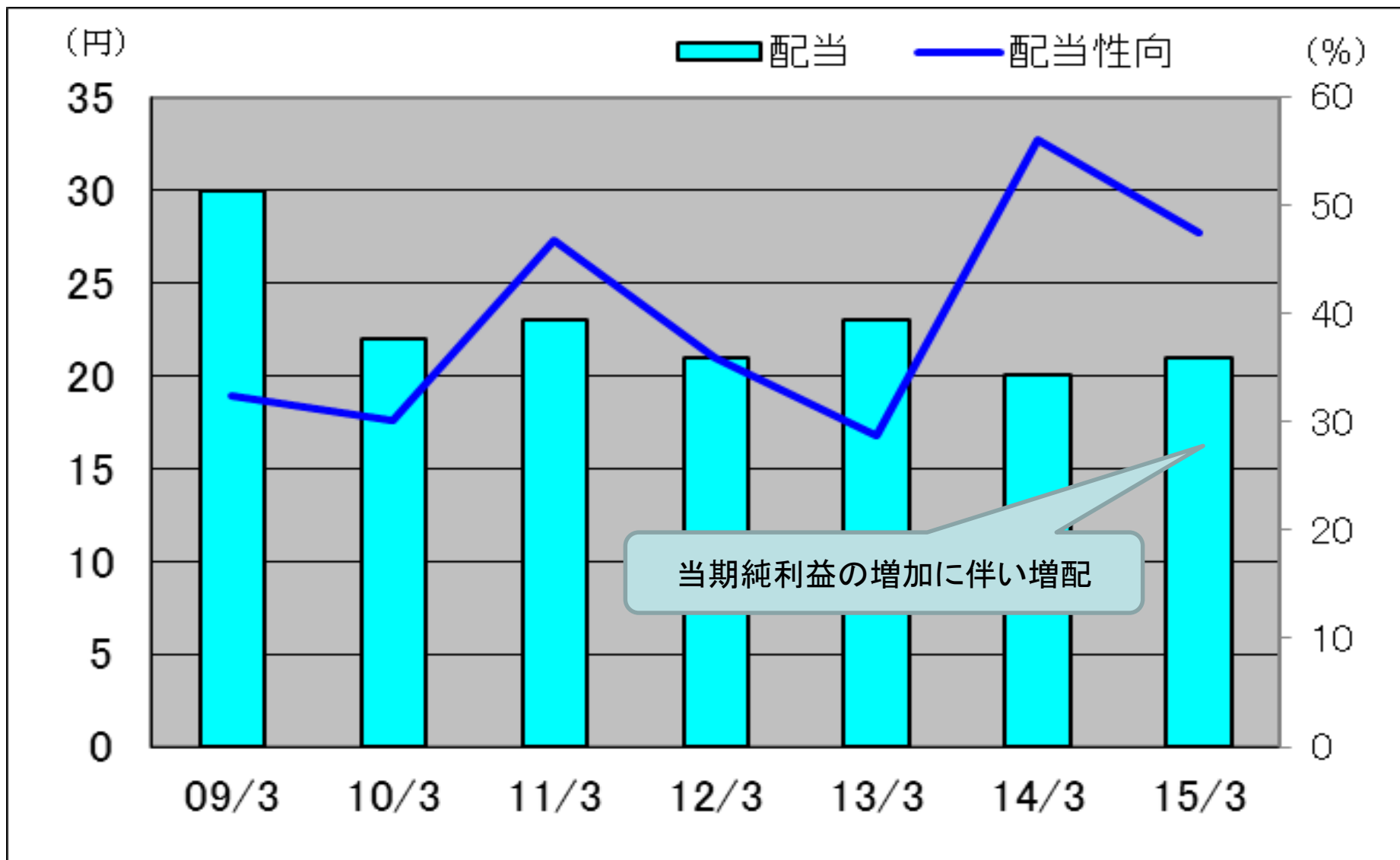
売上高の推移



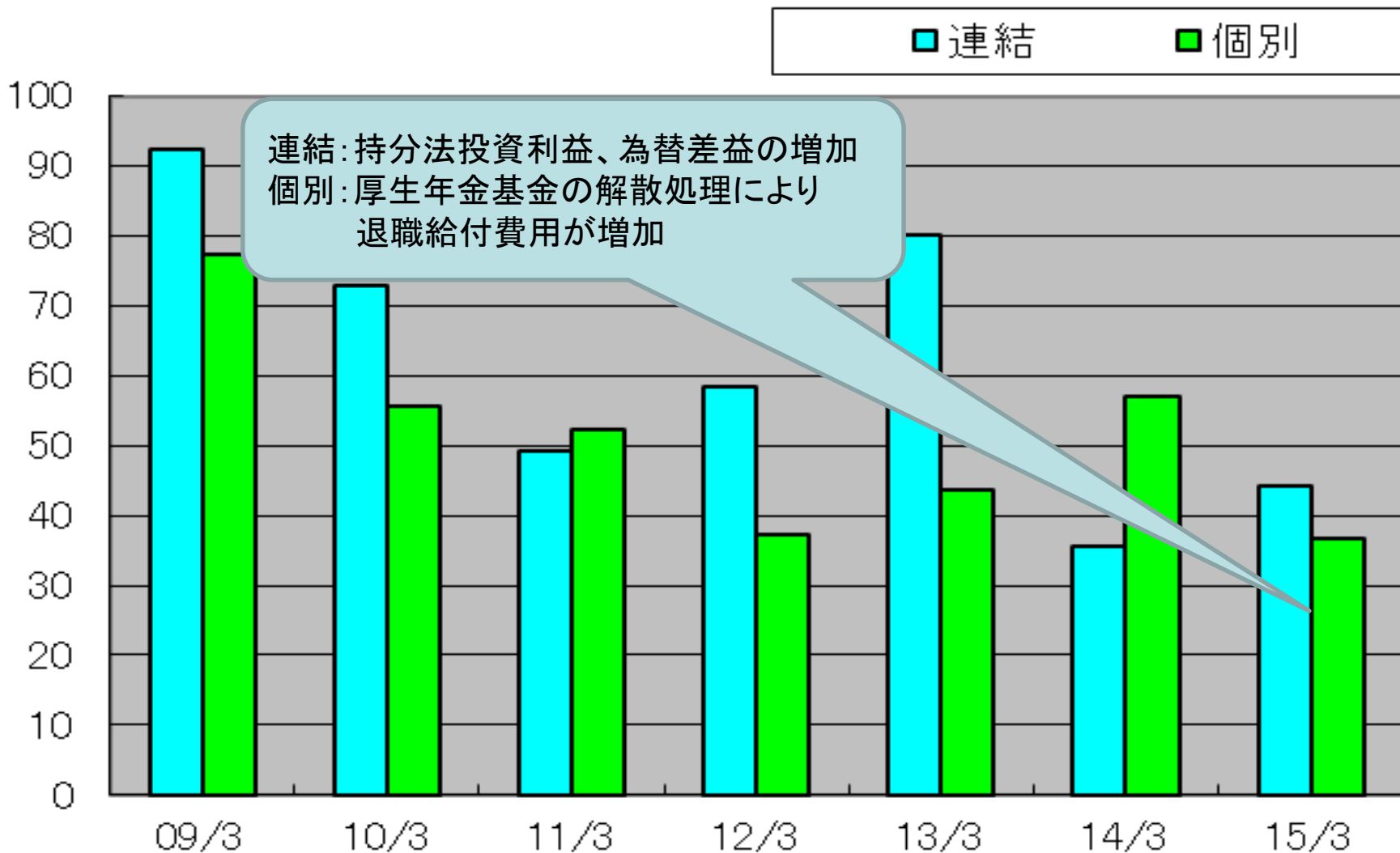
経常利益の推移



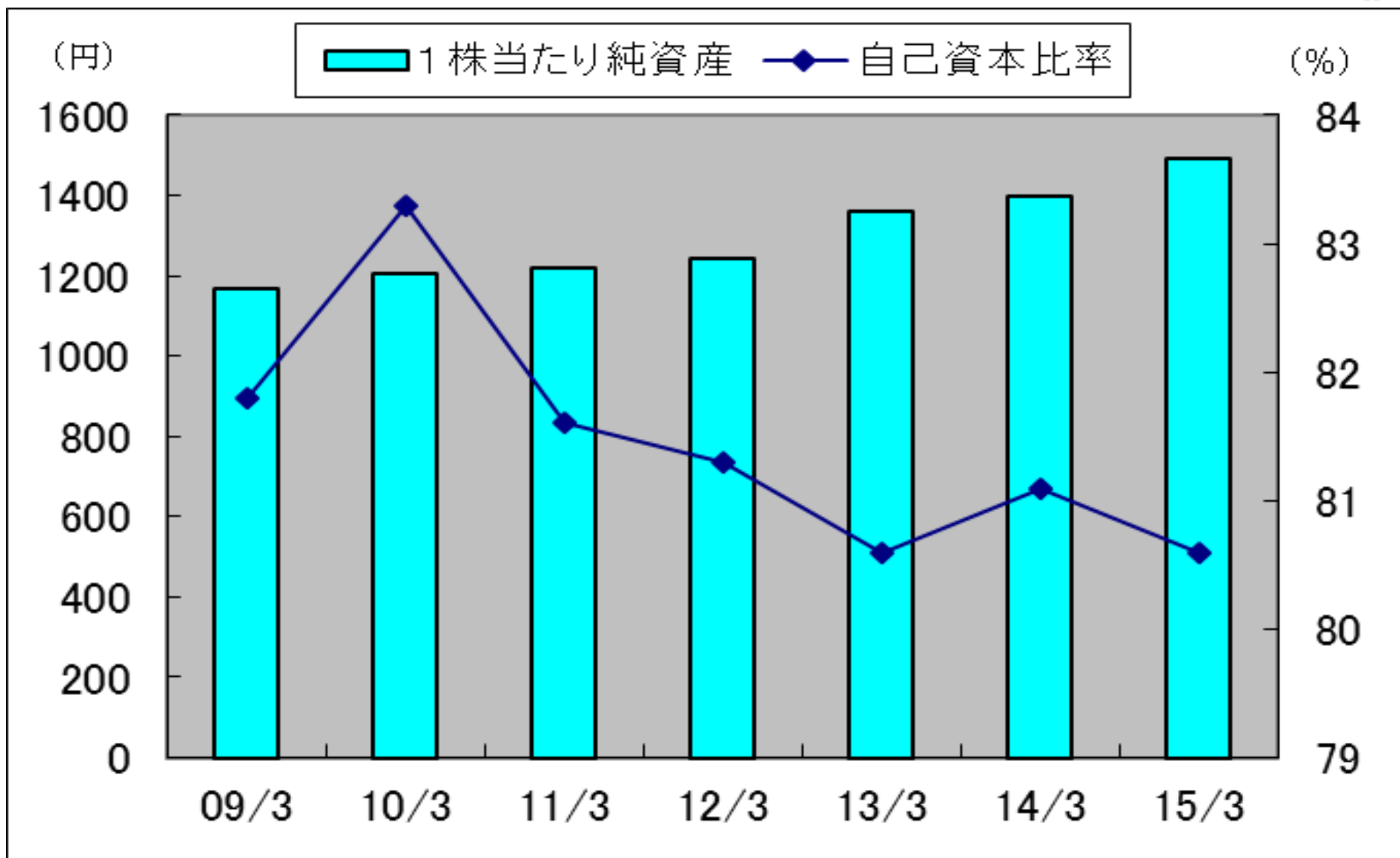
1株当たり配当の推移



1株当たりの当期純利益の推移



1株当たり純資産(連結)の推移



関係会社の業績は好調です。



2011年に洪水により被災しましたYoshitake Works (Thailand) Ltd. (ヨシタケ・ワークス・タイランド)は、新工場での稼働を本格化し、生産性は大幅に改善されました。また、ヨシタケ・アームストロング株式会社については、支配権を獲得したため、当連結会計年度より持分法適用会社から連結子会社へ変更しています。その他の子会社、持分法適用会社(関連会社)は業績好調です。

Yoshitake Works (Thailand) Ltd.	100%所有	(タイ国における製造子会社:各種バルブ製造)
カワキ計測工業株式会社	100%所有	(日本における製造子会社:流量計の製造)
宏洋サンテック株式会社	100%所有	(日本における販売子会社:ドイツGEMU社製品の販売)
ヨシタケアームストロング株式会社	50%所有	(日本における販売子会社:米国アームストロング社製品の販売)
Armstrong Yoshitake, Inc.	50%所有	(米国における販売関連会社:当社製品の販売)
Everlasting Valve Company, Inc.	50%所有	(米国における製造関連会社:特殊バルブの製造)



平成28年3月期 業績予想

平成28年3月期業績予想



(単位:千円)

	今期	来期予想	増減額
売上高	6,374,065	6,750,000	375,935
営業利益	102,411	480,000	377,589
経常利益	578,886	750,000	171,114
税金等調整前当期純利益	400,883	750,000	349,117
当期純利益	281,827	510,000	228,173

平成28年3月期業績予想の概要



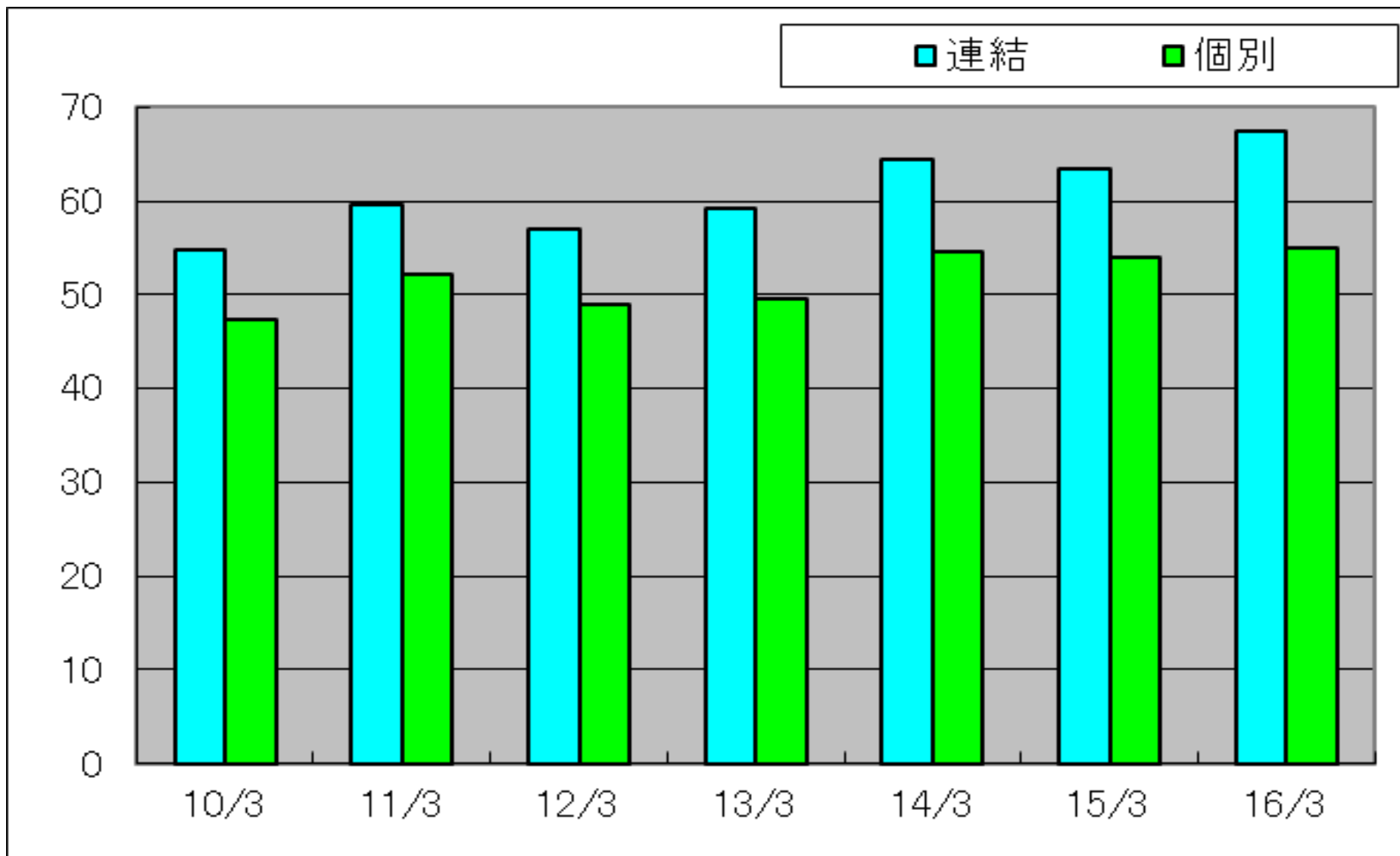
連結売上高：

国内景気は回復基調が本格化すると見られ、海外においても米国を中心として堅調に推移することが予想される中、より高度な提案営業を推進していく中で収益構造は改善を継続すると見込まれ、連結売上高は67億円50百万円(当期比5.9%増)を予想しております。

損益：

景気回復に伴う物価上昇が素材価格に与える影響など懸念があるものの、当社グループ一丸となり生産活動全体の合理化とコストダウンに取り組む所存です。

売上高の推移



対処すべき課題



継続的な成長を目指して次のような課題に取り組み、経営の効率化と業績の向上に努めてまいります。

1. パッケージ販売を可能とするための品揃えの拡充
2. より一層の海外生産や海外調達および生産性の改善
3. 情報収集、シミュレーションを周到に行うことによる提案営業のさらなる高度化
4. マーケット別の組織再編による販売活動の専門化と責任の明確化
5. 生産活動の合理化を進展するためのスキル高度化

配当政策



当社は「株主に対する配当額の決定は最重要政策のひとつ」と考えており、基本的には利益に対応して配当性向30%以上を目標に配当額を決定する方針です。

当期の配当予想は、業績予想の結果を勘案し、前期に比べて1株当たり3円増配し24円とさせていただきました。

企業理念



フェア ビジネス

Y's a Business of Fair Endeavor

当社が掲げる企業理念は「フェアビジネス」。

いつでも、どんな時にも、誰に対しても常にフェアに行動します。

そして、コーポレートガバナンスやコンプライアンスはもとより、誠実なプロポーザル&ソリューションをお客様に提供することも、私たちが考えるフェアビジネスの条件です。



本資料で記述されている将来の当社業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報を基に当社が判断した予想です。従いまして、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをお含みおき下さい。